

令和3年10月31日執行

神奈川県第4区選挙区(横浜市栄区、鎌倉市、逗子市、三浦郡)

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

子どもたちにマスクとワクチン接種は必要でしょうか？
マスクにもワクチンにも未知のリスクがあります。ほとんどリスクがない子どもたちがそのリスクを負う理由は大人のリスク回避のためです。逆ではないでしょうか？大人こそリスクを負って、子どもたちの健康な発育と大事な「今」を守るべきではないでしょうか？

基本政策 間違った財源論を正せば全部できる！

- 区政府通貨の発行により、国債を全て返済する
- 区一人100万円支給（後にペーパーライクインカムも）
- 消費税廃止 区インフラ再公営化 区子育て給付金
- 大学までの学費無料化 区高速道路無料化
- 一次産業の振興による食料自給率向上&食の安全
- 効率より環境重視の持続的経済システムの構築
- 区国営プログラムチェーンによる送金手数料無料化
- 人の時間と労力から考える本物の国家経営

大西つねきプロフィール
1964年2月29日東京都生まれ／上智大学外国語学部英語学科卒／シアトル大学政治学専攻で留学／LP・モルガン銀行入行、資金部為替ディーラー／電気通信事業で起業しつつ横浜市にピザ屋を開店、自らピザも焼く／2011年東日本大震災を契機に政治活動を開始／2017年、第48回衆議院選では神奈川区8区で出馬／2019年、第25回参議院選でいわ新選組公認で比例圏に出馬、得票数3位／現在完全無所属

f@tsune0024 YouTube @tsune0024 http://tsune0024.jp/

Q. 私たちが望む未来を作るのはどちらでしょう？

与党 野党 どちらかで選択肢に答えて下さい。



大西 つねき
おおにしつねき
無所属

これは与党VS野党の戦いではありません。我々自身の生き方、あり方を根本的に問う戦いです。私たちは何のために生きるのでしょうか？20世紀はどうして生きるために生きていったかもしれません。生存戦略として外敵から身を守るために集団を形成し、競い、発展し、物質的に豊かになりました。

その一方で集団同士の争いは激化し、20世紀には世界規模の戦争を二度も起こしました。今でも企業間、国家間の競争は激しく、集団の論理が個人を犠牲にしています。富国強兵のエンジンだった資本主義は9%以下の富裕層を強制80%以上の富を集中し、ひたすら生産と消費の拡大を強制し、地球環境を壊し、未来を破壊続けています。私たちはいつまでこの生き方を続けるのでしょうか？

そもそも私たちは根本的に仕組みを変え、自分たちの生き方、あり方を変える必要があります。私が「總理になると言つて選挙に出てるのは、今の資本主義や金融システムといふ、多くの問題の根幹にある上級社会を誰も変えようとはないからです。そんな政党がないから選べないではなく、ないなら作るしかないのです。敢えて無所属で、その旗だけを掲げ、民意を問い合わせを皆さんのが選べば、その旗が一本、目立つ形で国会に立ちっこになります。そうなればそこには集まり、政権を取るのも時間の問題です。なぜなら、多くの人はわかっているからです。私たちが今ここに生きる意味とは、自らの利ではなく、より良い未来を残すためであるということを。気が遠くなるような遠い話に思えるかもしれません、千里の道も一歩から。踏み出さなければ何も始まりません。私が「總理になる」と言うのは、その一步と一緒に始めるんですか？という問い合わせです。何か大きく変えたいと思われるなら、答えは是非「大西つねき」とお書きください。

立憲民主党 公認

早稲田ゆき 4年間の活動成果

- 低所得子育て世帯への再支給法案など12本の議員立法を提出しコロナ対策をリード
- 予算委など委員会質問57回、幼稚園類似施設への補助や学校休業等支援金復活を実現
- 質問主意書147本で、津波警報や灾害弱者の個別避難計画を法制化を実現

早稲田ゆき(タ季)プロフィール
1958年12月6日生まれ／白百合学園 卒業／早稲田大学法学部卒業／旧 純誠(現国際協力銀行)
2005～ 鎌倉市議会議員(2回)
2011～ 神奈川県議会議員(2回)
2017.10 衆議院議員に初当選

QRコード: waseda-yuki.jp

ブれない、闘う！ワセダユキ!!

～小さな声に寄りそう政治を～

5つの
ビジョン



衆議院議員候補
早稲田ゆき
わせだ ゆき

いのちと生活を守る。
医療崩壊ゼロ！

いつでもどこでも無料PCR検査。医療保健体制を根本強化
・コロナ対策司令塔を新設、災害からのちを守る危機管理体制・防災庁へ
・事業と雇用を守る十分な補償

誰もが居場所と
幸せを感じする社会

・コロナ収束まで、消費税を5%に引き下げる
・年収1千万以下の所得税を免除
・技術革新等の補助金
・低所得世帯やひとり暮らしの学生への家賃補助、空室を借り上げ公寓住宅にて

女性と若者の声で
政治を変える！

・子ども子育て予算を倍増。高校まで児童手当、大学の学費半減。
・保育介護福祉職の賃金を5万円アップ
・フリーランスの保護ひとり親の支援拡充
・不妊治療の支援拡充

持続可能な社会へ
原発ゼロ推進。

・地産地消の自然エネルギー立国
・有機農業など持続可能な農林水産業の振興
・立憲主義を基盤とした
民主主義の再生

投票日 10月31日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

18歳から投票できます。お子さんと一緒に投票所に行けます。

◎衆議院小選挙区選出議員選挙

投票用紙(あさぎ色)には、候補者
1人の氏名を記入します。

◎衆議院比例代表選出議員選挙

投票用紙(ピンク色)には、名簿届出
政黨等の名称を1つ記入します。

◎最高裁判所裁判官国民審査

投票用紙(うぐいす色)には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。